

問一

傍線部①②の語句の本文中における意味として適切なものを一つずつ選べ。(各二点 計四点)

①なのめならず 一、まっすぐに 二、正直に 三、誰よりも 四、格別に 五、いつまでも
中将なのめならず喜びて、

「なのめならず」は重要単語！ぜひ覚えよう！

並みひとつおりでない。格別だ。

四の「格別に」が正解だ

【答え 四】

①いつしか 一、いつか 二、早くも 三、いつでも 四、どうしても 五、ひときわ

いつしか先立つものは涙なり。

「いつしか」は重要単語！ぜひ覚えよう！

①早く ②いつのまにか ③いつになったら…か

二の「早く」が該当

【答え 二】

問二

傍線部あを、内容を具体的にして現代語訳せよ。(八点)

北の方聞きもあへず、「いづらや、いづら」とて、走り出でて見たまへば、藍摺あいずりの直垂ひたたれに折烏帽子着おりえぼしたる男の、痩せ黒味たるが、縁(1)に寄りゐたるぞ、そなりける。

「そなりける」

「そ」は指示代名詞。「それ・そう」

「なり」は断定助動詞「〜である」

「けり」は過去の助動詞「であった」

まとめると…「そうであった」

「内容を具体的にする」とは、「そう」が何を指すかを要求している。
では、右の文章を要約しよう。

・北の方は聞き終える間もなく「どこ、どこにいるの」と走り出て見なされると、藍摺の直垂に折烏帽子を着た男で、痩せて黒ずんだ男が…縁に寄りかかっていたまさにその男が、「それであった」つまり、「北の方」が急いで探しに行ったその男が「それ」である。中将だね！

【答え 三位中将(平重衡)であった】

採点基準

「そ〓三位中将」が説明できていて四点。

「なり〓断定」の訳ができていて二点。

「けり〓過去」の訳ができていて二点。

減点事項：ままとまった意味の通る日本語として認められない場合は一点減点

問三

傍線部㉠㉡の敬語について、①敬語の種類を述べ、②誰から③誰への敬意を示すか。選択肢から一つずつ選べ。(各完答四点 計十二点)

- 一、三位中将 二、大納言佐 三、筆者 四、読者

尊敬語 誰から

地の文：筆者

会話文：会話主

誰へ 動作主 ↑ 動詞の主語は誰だ？と考えると解きやすい

謙讓語 誰から

地の文：筆者

会話文：会話主

誰へ 動作の受け手 ↑ 動作の受け手は誰だ？と考えると解きやすい

㉠北の方、御簾みすの際近く寄つて、「いかに、夢かやうつつか。これへ入りたまへ」と宣のたまひける御声を聞きたまふに、いつしか先立つものは涙なり。

「たまふ」は①尊敬語

②誰からは：地の文だから、筆者から

③誰へは：尊敬語だから、「主語」を考えればよい。

「宣ひける御声」を「お聞きになった」のは：「三位中将」である

【答え ① 尊敬語 ② 三 ③ 一】

㉡いかにもして今一度、御姿を見たてまつらばやと思ひつるに、今は露ばかりも思ひ置くことなし。

「たてまつら」は①謙讓語

②誰からは：会話文だから、会話主。三位中将が該当

③誰への：謙讓語だから「動作の受け手」

「お姿を見られる」のは誰？ ∴北の方（大納言佐）である

【答え ① 謙讓語 ② 一 ③ 二】

ウ口の及ぶところを食ひ切つて、「これを形見にご覧ぜよ」とて、たてまつりたまふ。

「たまふ」は、① 尊敬語

② 誰からは：地の文だから、筆者から

③ 誰へは：謙譲語だから「動作の受け手」

「たてまつ」った（＝献上した）のは誰？ ……三位中将だ！

【 答え ① 尊敬語 ② 三 ③ 一 】

問四 傍線部いを現代語訳せよ。(十点)

一の谷でいかにもなるべかりし身の、

「いかにもなる」は重要単語！

亡くなる。あの世へ行く

「べかり」↓「べし」の補助活用連用形

「当然」がよさそう ↓して当然 ↓するにちがいない

「し」は過去「き」の連体形

【 答え 死んで当然であった 】

採点基準

「いかにもなる」＝死ぬ、の訳ができて四点

「べし」＝当然、の訳ができて四点

「し」の訳ができていて二点

減点事項：意味の通らない、まとまりのない文章であれば二点を最高に減点する

問五

傍線部うは、「今はよりいっそう悲しみが増しなされた」という意味である。何と何を比較して、「よりいっそう悲しい」と感じたのか。六十字程度で答えなさい。句読点は一字と数える。(十三点)

文字数制限のある記述問題(三十字以上など、長いものに限る。十字や二十字など短いものは除く)の必勝法！

平均点がとても低い難問中の難問！

ただし、やり方を学び、練習を重ねれば、毎回高得点も可能！

ダメなやり方

×本文を訳しながら回答欄を埋める…絶対ダメ！

なぜ？

・ 何度も書き直し、時間がかかる

・ 文字数がなかなか合わない

・ 回答がズレていく

・ よくわからない日本語になりがち

正しいやり方

やり方は超簡単！

・答えになりそうな箇所の訳を「箇条書き」で書く

・箇条書きは、超適当、超簡単でよい（↓回答を作成するとき、必要ならそこだけ丁寧に訳し直せば

よいから）。箇条書きは1〜2分で。

・箇条書きの中から、回答に使えそうな箇所をピックアップして…

①文字数に合うように

②正確な回答になるように

うまくまとめればよい。特に②がポイントね！書きながらよくズレていくから…

では、やってみよう！

・平重衡が、妻の元にやってきた

・重衡は、妻に向かって次のように述べた

・「一の谷で死にかけたが、捕らえられた。

・京や鎌倉に連行され、恥をさらすのもつらいのに、奈良の大勢の僧侶に手渡され、そこで斬首となる
ようだ。

・せめて最後に君に会いたくてやってきた。

・もう思い残すことはない

・出家して、君に形見として髪を渡したかったが、それも叶わず残念だ！

・そうやって髪を引きちぎり、妻に渡した。

・妻は、夫の行方がはつきりわからなくなっていた数日間も辛かったが、今はいつそう悲しみが深くな
った。

さあ、わかったかな？

北の方が、「この数日間も辛かった」が、「今はよりいつそう辛い」のが、一目瞭然であろう
では、文字数が合うようにまとめてみよう！

ちなみに、「〇〇字程度」はどれくらいの文字数がベストだろうか？

「六十程度」であれば、「五十〜六十五」に収めるのがよいだろう

七十を超えたらアウト！五十以下もアウト！と思うべきだね！

【回答】 夫の行方が明らかでなかった数日間の辛さと、形見を渡され永遠の別れをしなければなら
ない今の辛さを比べ、今が、より悲しみが増している。（六十五字）

採点基準

「数日間の辛さ」と「今の辛さ」を比較することができていて四点
「夫の行方が明らかでなかった（おぼつかなくおぼす）」ができて
いて三点

「永遠の別れを告げられた今」が書いていて三点

「今がよりいつそう悲しい」が書いていて三点

減点事項：意味の通るまじった日本語の文章として認められな

い場合は三点を上限として減点

五十〜六十五字に収まっていない場合

四十九字以下、七十一字以上は×

問六

本文は「平家物語」の抜粋である。以下の作品群の中から、本作品より成立が新しいものをつつ選べ。
一、増鏡 二、保元物語 三、今昔物語集 四、水鏡 五、平中物語（三点）

作品知識問題

全統模試はほぼ出題されるから学習しておこう

平家物語はいわずもがな鎌倉初期の軍記物

・「大鏡」「今鏡」「水鏡」「増鏡」について

「だいこんみずまし」と覚えるのは有名

そして、ちよつとハイレベルな知識

大鏡↓今鏡↓水鏡↓平家物語↓増鏡

「増鏡」以外はすべて「平家物語」より古いのだ

・保元物語、平中物語ともに平安時代の軍記物である

【答え 一】

作品知識の勉強の仕方

- ・あまり時間をかける必要はない
- ・そこまで難易度の高いものは出ない（はず）
- ・ジャンルごとに代表的なものを五〜六作品見ておく
- ・物語、歌物語、随筆、説話集、軍記物：など
- ・ネットで「古典 作品 ジャンル別」など検索すればたくさんヒットしてくる
- ・語呂合わせで覚える必要もなし
- ・模試ごとに対策していけば、知識もいい感じで定着する（はず）
- ・ノー勉は絶対ダメ！
- ・三年になつてから慌てて相談来る生徒多し！